



おわりに

秋田県はスギ人工林の面積が多くあり、豊富な木材資源を持っています。

一方で、木材産業の低迷により、人工林の多くが手つかずの状態で見捨てられているのも現状ですが、木材産業の活性化、地球温暖化防止のためには、「ヤマに手を入れる」ことが重要です。

森林を整備することによって、山を守るだけでなく、川や海を含めた自然を再生していくプロジェクト、八峰町のJ-VERクレジットのご利用をぜひご検討ください。

八峰町にぜひお越しください

お問い合わせ

秋田県八峰町 農林振興課林業係

TEL:0185-76-4609 FAX:0185-76-2203

E-mail : j-ver@town.happou.akita.jp



白神山麓・八峰町有林 J-VERプロジェクト

～カーボン・オフセットの活用で自然の再生を～



八峰町



白神山麓・八峰町有林J-VERプロジェクト

プロジェクト

種類: 間伐促進型プロジェクト
 場所: 秋田県八峰町
 クレジット: 3,477t-CO₂
 (2008~2010年度分)

キーワード

- ・森林施業 (間伐促進等)
- ・山、川、海の生態系保全
- ・都市と山村の交流
- ・ツーリズムの展開

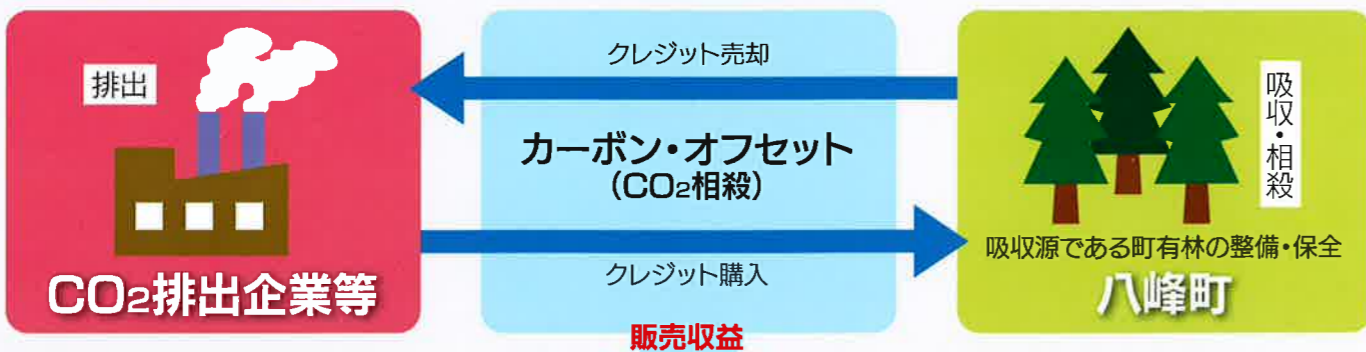


プロジェクト紹介

八峰町有林は、白神山世界自然遺産のバッファゾーンに隣接し、白神山系山麓部の環境保全に重要な役割を果たしていることから、間伐等森林整備を計画的に実施し、森林の適切な保管理、有効活用とともに温室効果ガス吸収量の増大を両立させ、もって、地域雇用の増大と地球環境保全に寄与します。

八峰町では2007年度から森林施業計画のもと、町有林3,472haの中で、スギ人工林295.25ha(2010年度末実績)について、20~40%の適切な間伐を、チェーンソー伐採を主体に計画的に実施してきました。

今後も間伐を実施し、温室効果ガスの吸収増大に努めるとともに、森林の公益的効果を広く啓発していきます。間伐の実施にあたっては、有用広葉樹の保全に努めるなど、世界自然遺産の隣接地として生物多様性の保全に配慮した取り組みを行うとともに、地域住民の環境保全意識を高めるため、町有林でのボランティア団体の森林保全活動を促していきます。



八峰町
J-VER 口座

基金
積立

J-VER制度によって得た資金が、どのように地域振興に役立っているか明らかにするために、特定財源として基金に積み立てて管理します。

八峰町のJ-VERは自然再生をめざします

● 原生的なブナ林



● 下刈り



● 間伐の実施



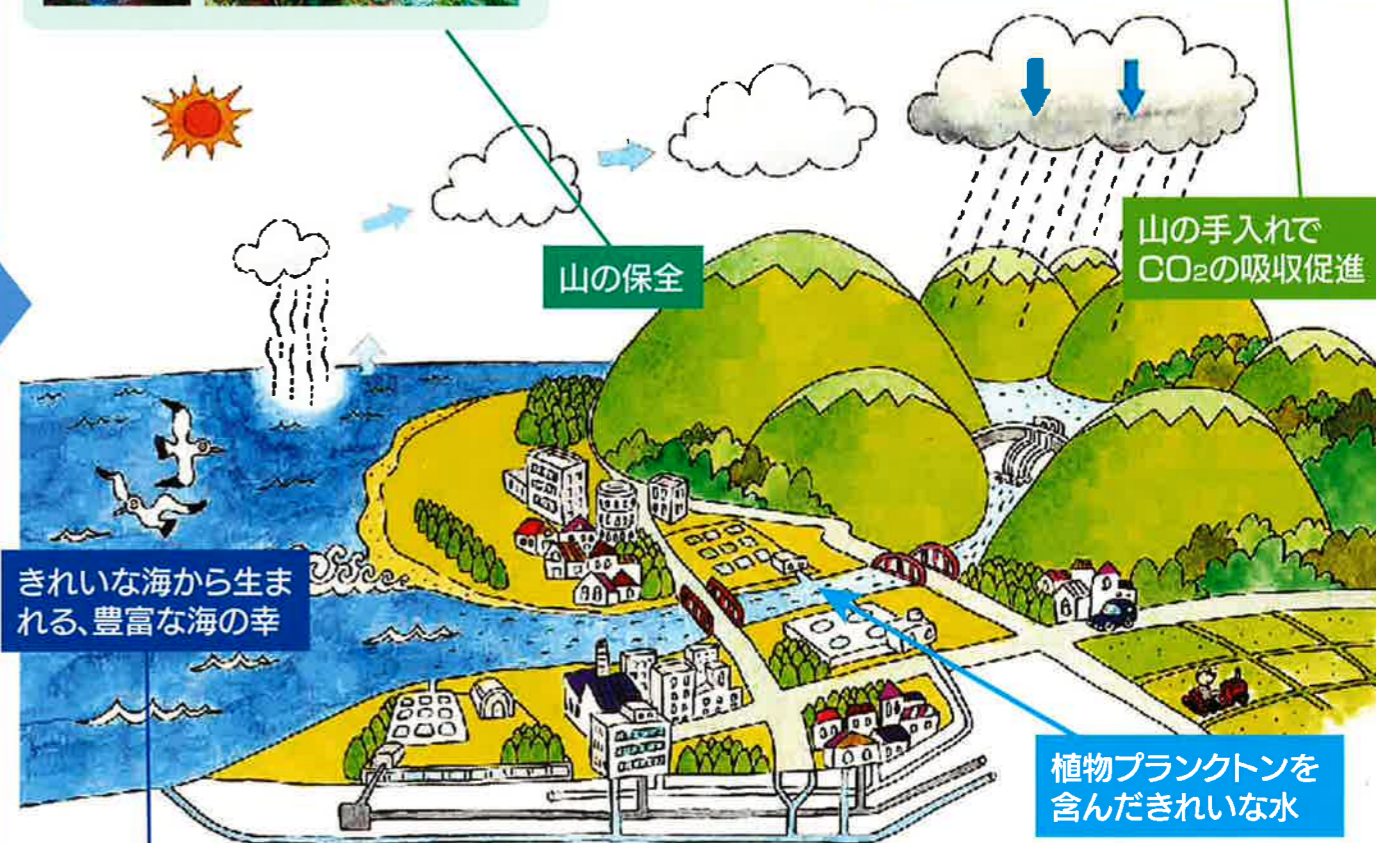
● 作業道補修



● 紅葉



● 森林ボランティア活動



● 地元産にこだわった一品



● きれいな海がもたらす恵み



八峰町有林の間伐残材等を燃料とし、八峰町の海水、白神山から採取した「白神こだま酵母」「白神乳酸菌」を活用した一品。